

## 礼拝メッセージ (9月16日)

『求めと答え』～神の答えを受取る～

【マタイ 14:22～33】

私達はしばしば、自分の求める答えと違う答えが来ると受け入れられない事があります。そして日常生活、環境、職場、また神様に願った事などが本当に自分の願い通りの結果になったという事は少ないのではないのでしょうか。マタイに出てくる弟子の姿も同じでした。私達もこの弟子たちのように、神様に対して疑いを持ったり、祈る時に既に自分の求める答えを用意した上で祈ってはいないのでしょうか。神様はあなたに一時の幸せだけを与えるのではなく、あなたの全てを見てあなたの幸せを考えられているお方です。しかし、自分の求めたい答えだけしか受け入れられない姿勢では、いつまで経っても神様からの答えを受取る事はできません。神様がいくらあなたの祈りに答えていても自分の求める答えを既に持っているがゆえに神様からの答えを拒否して「私の願いを聞いてくれない」となってしまうのは問題ではないのでしょうか。私達が神様の答えに素直になれない理由を弟子たちの姿から見てみましょう。①疑いがある。ペテロ達は水の上を歩いて来るイエス様に対して疑いを持ちました。これはイエス様と一緒に十字架に架かりイエス様をなした罪人と同じです。そして疑いが来ると②恐れが来ます。「これをして失敗したらどうしよう」など恐れから神様の答えを受け入れられなくなります。その結果③過去の記憶が出てきます。「過去こうだったから、次もこうなる。」と決め付けてしまいます。しかし神様は過去の結果を変えられないお方ではありません。大切なのは神様が自分の中でどこに存在するかなのです。自分の中心に神様がいるのか自分の中心に自分がいるのかで答えの受け取り方が随分違って来るのです。神様からの幸せになる為の答えを素直に受取る為の段取りは自分でしなければなりません。その段取りをする為に**①神様の約束は必ず実現すると信じる。**(ルカ 1:45) ルカ 1:45 は受胎告知を素直に受け入れたマリアに天使が語った言葉です。私達も最後は必ず良くなると信じきる事ができれば必ず良い結果を得る事ができます。素直に神様を信じきる事ができれば神様に素直に「助けて」と言えるのです。②**答えを受取る。**あなたが祈った事を神様は色々な方法を通して答えを与えておられます。それを拒否してはいつまで経ってもあなたにとって良い答えを得る事はできません。③**答えを育てる。**神様は答えを下さいます。しかし多くの場合それは発展途上のものが多いのです。与えられた種を育てるのはあなたです。あなたが育てないと芽が出ないのです。あなたがいかに自分の思いを殺し、神様の答えを受け入れるか、そうする事であなたの目の前に広がる世界は変わっていくのです。